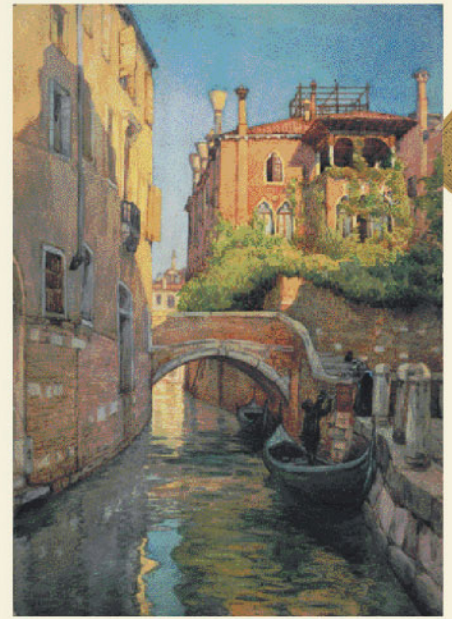




吉田 博 《雲海に入る日》 1922年 カンヴァス/油彩



吉田徳高 《サンミゲル田一番通り》 1987年 紙/亜鉛凸版、木版



吉田ふじを 《ベニス》 1906年 紙/水彩 福岡市美術館蔵

THE YOSHIDA FAMILY 展



吉田博とその家族
後列右から徳高、博、ふじを、遠志と妻・きそ
前列は遠志の息子たち4人
(1949年下落合の自宅にて撮影)

世界をめぐる 吉田家4代の 画家たち

三鷹市美術ギャラリー
MITAKA CITY GALLERY OF ART
東京都三鷹市下連雀3丁目35番1号
JR三鷹駅(南口)前 CORAL 5階
☎ 0422-79-0033 <http://mitaka.jpn.org>

開館時間：午前10時—午後8時 ※入館は午後7時30分まで
休館日：月曜日(9月21日・10月12日は開館)・9月24日[木]
観覧料：一般 600円 / 65歳以上・学生(高・大) 300円
中学生以下及び障害者手帳をお持ちの方は無料
※20名以上の団体(一般)は2割引

主 催：(財)三鷹市芸術文化振興財団・三鷹市美術ギャラリー

～吉田嘉三郎・博・ふじを・遠志・徳高・千鶴子・亜世美～

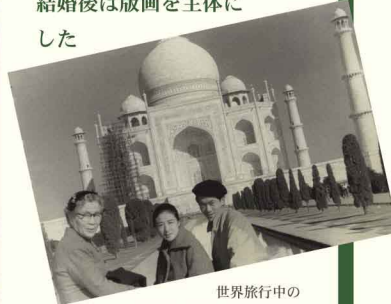
2009年8月29日[土]—10月12日[月・祝]

THE YOSHIDA FAMILY 展

吉田家は近代風景画の巨匠・吉田博(1876-1950)をはじめ、その義父・嘉三郎(1861-1894)から博の孫であり現代作家として活躍中の亜世美(1958-)まで4代にわたる家人7名が画家への道を選びました。

博にとって義妹であり後に妻となったふじを(1887-1987)は、幼少の頃から画技を学び晩年に到るまで絵と旅に生きた時代の最先端をゆく女性でした。2人の間に生まれた長男・遠志(1911-1995)は父から受け継いだ伝統木版画の技法を広く世界に普及させる一方で、幼少の頃から親しんだ動物を主題に優れた作品を生み出します。次男・穂高(1926-

1995)は理系に進学するも短歌同人誌を創刊し作歌活動を行うなど多方面におよぶ才能を発揮しますが、やがては画家に自らの進路を見出します。従来の木版画に写真製版など新しい技法を用いて表現した独自の世界は、戦後の版画芸術において新しい境地を切り拓きました。穂高の妻・千鶴子(1924-)も岡本太郎主宰の前衛美術活動に参加した画家であり、結婚後は版画を主体にした



世界旅行中のふじを(左)と穂高・千鶴子夫妻(1957年インド・タージマハールにて)

活動に移行します。穂高の長女・亜世美は木版画制作のプロセスに関心を寄せ、制作過程で生じるチップス(木屑)を用いた作品を発表します。これまでは平面に限られて

いた吉田家の仕事も、これを機に空間へと広がっていきます。それぞれが多彩な創作活動を行った吉田家の画家たちですが、19世紀末から20世紀初頭に渡米し海外を旅した博とふじをを筆頭に、家人は皆〈旅〉と身近に暮らしていました。本展では、家族として集いそれぞれが〈旅〉を通じて自らの表現を追求した〈吉田家〉の人々とその作品を日本国内では初めて一堂に集めてご紹介いたします。

欧米旅行中の博とふじを
左：(1904-06年) 右：(1923-24年)



①



②



③



④



⑤



⑥



⑦

- ① 吉田嘉三郎《海魚図》1877-94年頃 カンヴァス/油彩 大分県立芸術会館蔵
- ② 吉田博《グランドキャニオン》1924年 カンヴァス/油彩
- ③ 吉田ふじを《抽象 黄色》1961年 カンヴァス/油彩
- ④ 吉田遠志《時速115キロ》1983年 紙/木版
- ⑤ 吉田穂高《赤の壁》1992年 紙/亜鉛凸版、木版
- ⑥ 吉田亜世美《Reverberation Ad Infinitum》2003年 パーマネントコレクション ターゲット・コーポレーション本社(米国)設置 Photo: © Aaron Chang
- ⑦ 吉田千鶴子《献花》1998年 紙/樹脂凸版、木版



米国旅行中の吉田遠志(1953年グランドキャニオンにて) Photo: © Toshi Yoshida

関連プログラム

- 初心者向け版画講座 「木版は摺りが楽しい！」
木版画の魅力のひとつである「摺り」を中心にした初心者向け講座。
講師：吉田亜世美(アーティスト) 日時：9月13日(日)10:00~16:00 会場：三鷹市芸術文化センターB1F・アートスタジオ
対象/定員：中学生以上/20人 参加費：3,000円(材料費込み) 応募締切：9月3日(木)必着
- 小学生対象ワークショップ こどもアートクラブ「Let's 弟子入り！ 旅した世界を描いてみよう」
企画・進行：NPO MAG-net(マグネット) 日時：9月26日(土)10:30~16:00
会場：三鷹市美術ギャラリー、三鷹市芸術文化センターB1F・アートスタジオ 対象/定員：小学生/20人
参加費：2,000円(材料費込み) 応募締切：9月16日(水)必着
※講座・ワークショップの応募方法等詳細はホームページをご覧ください。
- 講演会 「吉田遠志・ふじをの旅を当時のスライドで再現」
講師：吉田隆志(写真家) 日時：9月27日(日)14:00~16:00 会場：三鷹市芸術文化センター2F会議室
定員：50人 参加費：無料 要電話予約(受付先着順) ☎0422-47-5122



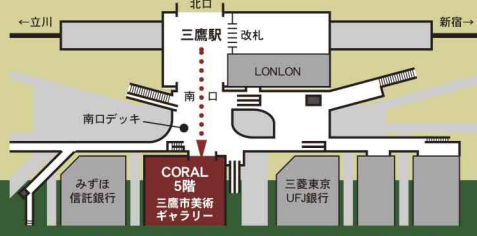
米国旅行中の吉田遠志夫妻を撮影した1971年のスライド Photo: © Takashi Yoshida



吉田亜世美 2008年シカゴ・ノーザンイリノイ大学美術館開催の"Yedoensis"展会場にて Photo: © Don Butler

三鷹市美術ギャラリー
MITAKA CITY GALLERY OF ART

東京都三鷹市下連雀3丁目35番1号 JR三鷹駅(南口)前 CORAL 5階
☎0422-79-0033 http://mitaka.jpn.org



※三鷹駅南口デッキを直進しCORAL2階入口からお入りください。